

第3次静岡市産業振興プラン 実行計画（令和5年度版）

静岡市

第1 実行計画策定の趣旨

本市は豊かな自然環境に加え、地理的要件や、古くからの地場産業、人と物の交流、清水港の発展などにより幅広い分野の産業が多彩にバランスよく集積してきました。

しかし、人口減少や少子高齢化、グローバル化の進行や新たな感染症の発生、脱炭素化の機運の高まりなどにより本市を取り巻く社会経済環境が大きく変化していく中で、地域社会が一体となり本市経済を支える中小企業の振興に取り組むため、平成31年4月に「静岡市中小企業・小規模企業振興条例」を施行しました。

これらを踏まえ、現在の第2次静岡市産業振興プランに引き続く第3次静岡市産業振興プラン（以下「本プラン」という。）を策定し、今後の本市経済の成長等につなげていくこととしています。

本プランは、計画期間を令和5年度から令和12年度までの8年間としています。

実行計画は、本プランに掲げる将来像の実現及び目標の達成に向けた取組を体系化・整理し、適切に進捗管理を行っていくため策定するものです。

第2 第3次静岡市産業振興プランの目指す将来像、目標

1 目指す将来像

「共創による新たな挑戦を通じ、豊かに経済成長を続けるまち」

2 基本的な考え方

共創による新たなイノベーションの創出を通じて、企業の競争力・成長力を高め、人材の成長や流入を促進し、選ばれる地域としての魅力を高めることで新たな企業の立地や参入を促進し、それが次なるイノベーションにつながっていくという好循環を生み出すことで、本市経済の豊かで持続的な成長を実現します。

3 産業振興の目標

目標	プラン策定時	目標値（令和12年度）
市民一人当たりの 市内総生産額	533 万円／人	650 万円／人
市内総生産額の増加	3 兆 7,194 億円	4 兆 2,000 億円
働きやすいまちだと 思う人の割合の増加	41.2%	50.0%

第3 基本方針、重点的取組

プランにおける基本方針、重点的取組にはそれぞれ目標を設定しています。基本方針等に関連する事業については、事業ごとに指標を設定し、進捗管理を行います。

1 基本方針

(1) 共創によるイノベーション創出の推進

市民、産業界、大学等研究機関、行政が、企業規模、業種、地域などの垣根を越えて、ワンチームでともに新しい価値を創造していくための共創の「仕組づくり」、「場づくり」を進めます。

目標	プラン策定時	目標値	
		令和8年度	令和12年度
共創プロジェクト 立ち上げ数	8件	延べ40件	延べ100件

<事業計画>

No	事業名	事業の目的・内容等	成果指標		令和5年度 当初予算額 (千円)	所管課
			指標名	目標値 (R5)		
1	コ・クリエーションスペース創出事業	企業、学生、行政など、多種多様なプレイヤーが拠点を通じ相互につながることで、オープンイノベーションを創出するため、令和3年度に整備した拠点を引き続き運営する。	会員登録数	1,200人	25,590	産業振興課
2	静岡市産学交流センター「B-nest」運営事業	静岡市産学交流センターの運営事業 【産学連携支援】 ・地域課題に係る産学連携共同研究委託事業 ・コーディネータによる産学マッチング	施設の支援による新規創業者、新商品開発、新分野進出等件数	40件	134,051	産業振興課

3	清水産業・情報 プラザ管理運営 事業	清水産業・情報プラザの管理運営 事業 【産学連携支援】 ・産学官交流会 ・製造現場改善支援事業	施設の支 援による 新規創業 者、新商 品開発、 新分野進 出等件数	30 件	210, 517	産業振興課
4	海洋産業クラス ター創造事業	海洋・水産分野における新事業創 出等を推進し、海洋関連産業を本 市経済を支える主要産業の1つと して育て上げるため、静岡市海洋 産業クラスター協議会を実施主体 とした事業化推進事業、情報受発 信事業及び人材育成事業を行う。	(共同研究 等に向け た) 産産・産 学マッ チング 件数	3 件	9, 521	産業政策課
5	健康・食品産業 推進事業	産学連携による機能性食品の開発 等を通じ、食品関連産業の振興と 集積を図るため、(公財)静岡県 産業振興財団に対し、補助金を交 付する。	市内企業 の商品開 発件数	4 件	2, 000	産業政策課
6	新産業開発振興 機構補助金	市内中小製造業の持つ技術と大学 等研究機関の研究成果を組み合わせ ることにより、新事業の創出を 図るため、実施主体である機構に 対し補助金を交付し、研究会の開 催、相談事業等、企業同士、企業 と大学との交流を促進するための 事業を実施する。	①事業化 に向けた プロジェ クト数 ②産学官 交流会開 催数	①1 件 ②6 回	5, 840	産業政策課

(2) 企業の競争力や成長力の強化

企業が直面する想定外のリスクや恒常的な課題の解決に向けた支援を行うとともに、新規事業の創出や既存事業の高度化等、積極的な取組を行う企業を支援するほか、本市の産業競争力の維持・強化のため、スタートアップ創出支援に取り組みます。

目標	プラン策定時	目標値	
		令和8年度	令和12年度
支援先事業者数	103 者／年	延べ 500 者	延べ 1,000 者
スタートアップ 支援件数	-	延べ 20 件	延べ 40 件

<事業計画>

No	事業名	事業の目的・内容等	成果指標		令和5年度 当初予算額 (千円)	所管課
			指標名	目標値 (R5)		
7	(再)新産業開発振興機構補助金	市内中小製造業の持つ技術と大学等研究機関の研究成果を組み合わせることにより、新事業の創出を図るため、実施主体である機構に対し補助金を交付し、研究会の開催、相談事業等、企業同士、企業と大学との交流を促進するための事業を実施する。	①事業化に向けたプロジェクト数 ②産学官交流会開催数	①1件 ②6回	5,840	産業政策課
8	(再)コ・クリエーションスペース創出事業	企業、学生、行政など、多種多様なプレイヤーが拠点を通じ相互につながることで、オープンイノベーションを創出するため、令和3年度に整備した拠点を引き続き運営する。	会員登録数	1,200 人	25,590	産業振興課

9	スタートアップ支援事業	産学官金連携による「スタートアップエコシステム」を構築し、革新的なアイデアや技術などをもつスタートアップを呼び込み、新たなビジネスが創出しやすい環境を整備することで、地域経済の活性化を図る。	スタートアップへの伴奏支援件数	5 件	21,000	産業振興課
10	中小企業等 DX 支援事業	コロナを機に大きく変化した経済環境において、市内中小企業等の DX を推進するため、専門家による企業への伴走型支援を行い、成功事例を輩出することで、地域全体への DX 普及を図る。	伴走支援者数	5 件	5,000	産業振興課
11	IT 活用による生産性向上支援事業	デジタル活用に向けた相談体制を整備し、IT リテラシーを向上させることで、中小企業等の「生産性向上」を図るため、ワンストップ相談窓口「IT なんでも相談窓口」の構築及び運営を行う。	相談件数	200 件	5,600	産業振興課
12	持続的発展に向けた競争力強化事業補助金	中小製造業者の競争力の強化を図るため、市内中小製造事業者が行う販売促進・販路開拓に係る経費の一部を助成する。	競争力強化事業に取り組んだ企業の件数	20 社	12,000	産業振興課
13	事業承継支援事業	将来的な中小企業の更なる成長を図り、事業継続を支援するため、事業承継予定者を対象に、事業継続のための自社の課題の洗い出し、課題解決の手法などを伴走型で支援を行い、事業承継予定者の新規事業創出の支援を行う。	伴走支援者数	3 件	2,000	産業振興課

14	静岡市産学交流センター「B - nest」運営事業	静岡市産学交流センターの運営事業	施設の支援による新規創業者、新商品開発、新分野進出等件数	40 件	134,051	産業振興課
15	清水産業・情報プラザ管理運営事業	清水産業・情報プラザの管理運営事業	施設の支援による新規創業者、新商品開発、新分野進出等件数	30 件	72,832	産業振興課
16	オクシズ元気ビジネス創出支援事業	中山間地域の活性化及び集落維持を図るため、地域の資源を活用した「新たなビジネス」の実施及び準備経費に対し、補助金を交付する。	事業化件数	3 件	10,000	中山間地振興課
17	中山間地域ビジネス展開支援事業費	中山間地域における事業のビジネス化を促進するため、経営全般・マーケティング・IT分野等の専門家による講演会・地域診断等の実施や地域資源を活用した産業を行う経営団体に対する、上記専門家の派遣を行う。	派遣を実施したことによる新商品開発等、事業化件数	3 件	2,259	中山間地振興課
18	産業財産権出願事業補助金	中小製造事業者の開発意欲の向上や製造業の振興・発展を図るため、自ら開発した技術や新商品の特許及び実用新案出願事業に対して助成する。	①産業財産権出願件数 ②特許庁の出願受理率 100%	①12 件 ②100%	1,200	産業振興課

19	C S R パートナ ー企業表彰	事業活動の維持拡大と社会的健全性のある経営を実践する中小企業を表彰することで、当該企業の企業価値の向上、経営基盤や競争力の強化を図るため、CSR 経営に積極的に取り組み、一定要件や評価基準を満たす市内中小企業を表彰する。	①応募企業数 ②情報発信件数	①4社 ②7件	1,895	産業政策課
20	中小企業技術表彰	新規又は独創性の高い技術を持ち、意欲的に事業活動を展開している中小製造事業者を表彰し、PR等を実施することにより、技術開発意欲の向上等を図る。	受賞事業者が広報された件数	3件	757	産業振興課

(3) 本市産業を支える人材の育成・確保

少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少や働き方の多様化、変化する経済環境や社会情勢への対応など、喫緊かつ継続的な課題に直面している企業の人材の育成・確保に繋げるための取組を推進していきます。

目標	プラン策定時	目標値	
		令和8年度	令和12年度
人材育成に取り組んでいる企業の割合	69.6%	80.0%	90.0%

<事業計画>

No	事業名	事業の目的・内容等	成果指標		令和5年度 当初予算額 (千円)	所管課
			指標名	目標値 (R5)		
21	多様な人材の活躍応援事業所表彰	女性をはじめとする多様な人材が活躍できる環境づくり等に向けて取り組む事業所を表彰し、その取組事例を広く周知することにより、市内事業所におけるダイバーシティ経営推進を図る。	表彰事業所数	5社	841	商業労政課
22	SDGs連携アワード表彰	事業所・団体による連携したSDGsの取組を促進し、ビジネスマッチング機会を創出するため、SDGs達成に向けて取り組む事業所・団体の連携グループを表彰する。	応募件数	20件	1,589	企画課
23	女性の活躍応援プロジェクト	働くことを希望する女性が、その個性や能力を十分に発揮することができるよう、社会全体の意識の変革を進める。 ①公民連携会議の開催 ②女性活躍ブランドの認定 ③女性活躍のための男性の家事・育児参画促進事業	静岡市は「女性が活躍できるまち」だと思う人の割合	60%	1,175	男女共同参画・人権政策課

24	高齢者就労促進事業	多くの元気な高齢者が地域で活躍することができる環境を整備し、健康長寿・誰もが活躍のまちの実現を目指すため、「静岡市誰もが活躍推進協議会」を事業主体として、厚労省モデル事業「生涯現役地域づくり環境整備事業」を実施する。シニア向け就労サポート窓口「NEXT ワークしずおか」を中心としたマッチング支援及び雇用創出を行う。	①高齢求職者の雇用・就業数 ②シルバー人材センター新規会員登録数 ③公式LINE アカウント新規登録者数 ④窓口利用による事業満足度	①280 人 ②60 人 ③100 人 ④90%	15,500	地域包括ケア・誰もが活躍推進本部
25	就職氷河期世代再チャレンジ支援事業	就職氷河期世代の就労や社会参加を促進するため、ライフデザインの考え方を活用した対話支援や特性に応じた就労マッチング、能力開発支援事業を実施する。	①就職氷河期世代の就労者数 ②就職氷河期世代の社会参加者数	①10 人 ②25 人	31,180	地域包括ケア・誰もが活躍推進本部
26	駿府匠宿の運営	駿府匠宿の管理運営事業	①創作体験者数 ②利用者満足度	①31,000 人 ②95%	235,013	産業振興課
27	地場産品体験学習事業	ものづくりと地場産品に対する興味を喚起することで地場産業のPRと将来の後継者育成に繋げるため、小学生が行う「駿府匠宿」での創作体験学習に対する体験料の補助を行う。	体験学習申込学校数	40 校	5,693	産業振興課

28	こどもクリエイティブタウン 「ま・あ・る」 運営事業	こどもクリエイティブタウン 「ま・あ・る」の運営事業 ①講座形式のものづくり体験等 ②模擬店舗形式での仕事体験等 ③商店街、企業との連携による仕事体験等	①利用者数 ②利用者満足度	①100,000人 ②98.1%	114,949	産業政策課
29	高度人材活用促進事業	高度人材とのマッチングを通じた市内中小企業が抱える経営課題の解決を図るため、経営課題等を有する企業とそれらの課題等に対応できる大企業OB等の人材(=新現役)との交流会を開催する。	交流会参加企業のうち、人材(=新現役)とマッチングした企業の割合	50%	1,000	産業振興課
30	地元就職・UIJ ターン就職促進事業	「人口活力の維持及び持続可能なまちの実現」に向けた社会減対策の推進を図るとともに、「移住定住の推進」「雇用の創出」を図るため、市内で働く社会人との交流機会を提供し、若者の企業研究や就労意欲を促進する。	市内企業への就職関心度	95%	13,084	商業労政課
31	就職氷河期世代 就職促進事業	セミナーやワークショップで就業意識を高め、企業相談会等を行うことで、就職氷河期世代の就労や社会参加を支援する。	進路決定者数・就労者数 (非正規含む)	40人	6,299	商業労政課

32	ダイバーシティ経営推進のための中小企業支援事業	市内企業の経営者・管理職・従業員を対象としたセミナーや講演会を開催し、女性をはじめとする多様な人材が活躍していける環境づくりを推進するとともに、生産性の向上や人材の確保を図るための企業自らの取組を支援する。	セミナー・講演会がダイバーシティ経営推進に取組むきっかけとなったと回答した企業の割合	90%	12,577	商業労政課
33	多様な担い手育成支援事業	着実に担い手を確保し、生産基盤である農地を適切に維持するため「半農半X」等の多様な担い手の経営に要する機械や設備の導入を支援する。	認定農業者数及び新規就農者数（経営体数）	623 経営体	4,800	農業政策課
34	認定農業者・新規就農者育成支援事業費補助金	認定農業者や新規就農者が自らの経営計画を実現するために実施する農作業の効率化や先進的技術の導入に対する支援を行う。	認定農業者数（経営体数）	600 経営体	22,000	農業政策課
35	農業次世代人材投資事業費補助金	収入が安定しない経営初期段階の認定新規就農者の生活を下支えし、農業への定着率を高めるため、用途を限定しない資金を交付する。	新規就農者数（経営体数）	23 経営体	12,750	農業政策課
36	新規就農者育成総合対策事業費補助金	次世代を担う農業者の確保を図るため、認定新規就農者の経営を発展させるために必要な機械や施設の導入に対する支援のほか、用途を限定しない資金を交付する。	新規就農者数（経営体数）	23 経営体	51,000	農業政策課

37	経営継承・発展等支援事業	将来にわたる本市の農業を担う担い手を確保するため、中心経営体等である先代から経営の継承を受けた後継者が、自らの経営をより発展させるための取組に対し支援を行う。	認定農業者数 (経営体数)	600 経営体	6,000	農業政策課
38	林業担い手育成対策事業	林業担い手確保のための普及啓発事業の実施及び、労働環境改善のための補助を実施する。	産業フェアしずおか林業ゾーン出展者数	24 団体	857	中山間地振興課
39	中山間地移住促進事業	中山間地域に存在する空き家をホームページで紹介し、移住者及び受入地域を支援することで移住を促す。	空き家情報バンク経由での移住世帯件数	12 件	13,600	中山間地振興課
40	移住支援センター運営事業	首都圏等から本市への移住を促進するため、移住・定住促進事業の拠点として東京に移住支援センターを設置し、首都圏での移住相談等を実施する。	移住支援センター等における移住相談件数	1,300 件	18,462	企画課
41	お試しテレワーク体験事業	テレワーカー移住を促進するため、地方移住を検討している首都圏企業社員等を対象に市内のコワーキング施設を活用したテレワーク体験事業を実施する。	お試しテレワーク体験事業の利用者数	50 人	3,000	企画課
42	移住就業等補助金	市内への移住・定住の促進及び中小企業等における人手不足の解消を図るため、東京圏から静岡市に移住して就業又は起業した者に対し、予算の範囲内において、移住・就業支援金を交付する。	補助金交付件数	44 件	58,400	産業政策課

43	障がい者就労アセスメントモデル事業	市内就労継続支援 A 型・B 型事業所の利用者や、当該事業所から一般就労した利用者に対し、就労の選択、定着のため、障がいの見える化を軸とした就労アセスメントを実施し、また、事業所及び就労先の職員に対し、アセスメントの方法等について研修を実施する。	①就労アセスメント及び研修の実施 ②全体研修の実施	①4 事業所 ②2 回	10,000	障害福祉企画課
44	飲料水供給施設等整備費補助金	中山間地において、最も重要な生活用水を確保し、住み続けられるまちづくりを推進するため、給水区域外区域における飲料水供給施設等の運営団体における施設設備に対する補助金の交付及び施設整備内容への助言を行う。	申請のあった飲料水供給施設等整備事業への補助実施率	100%	34,000	保健衛生医療課

(4) 選ばれる「地域」を目指した本市プレゼンスの最大化

人や企業が集まることにより、「雇用の場の確保・創出」や「企業・就業者の収入増加」等の好循環を実現するため、本市の強みを最大限に活かした賑わいづくり、地域ブランドの醸成等の取組を通じて、「選ばれる地域」となることを目指します。

目標	プラン策定時	目標値	
		令和8年度	令和12年度
来訪者満足度	52.3%	54.0%	56.0%
企業立地件数	延べ95件	延べ80件	延べ160件

<事業計画>

No	事業名	事業の目的・内容等	成果指標		令和5年度 当初予算額 (千円)	所管課
			指標名	目標値 (R5)		
45	シティプロモーションの推進	さくらももこ氏のイラストを使用した「静岡市はいいねえ。キャンペーン」の実施により、市内に対しては市民の郷土愛の醸成、市外に対しては本市の認知度及び都市イメージの向上を図る。	情報接触度（静岡市について見聞きしたことがある人の割合）	63%	10,291	広報課
46	賑わい創出イベント事業	地域に根付いた祭り等の開催を通じて、賑わいを創出するとともに、地域ブランド・郷土愛の醸成を図るため、静岡まつり、安倍川花火大会、清水みなと祭り、大道芸ワールドカップ等の開催及び支援を実施する。	賑わい創出イベント延べ集客数	3,703,000人	498,869	まちは劇場推進課
47	「ホビーのまち静岡」推進事業	「ホビーのまち静岡」として市内外に情報発信することで市のブランド化及び地域経済の活性化を図るため、静岡ホビースクエアの施設維持管理とともにホビー推進協議会静岡が実施するホビーのまち静岡推進事業への補助を行う。	「ホビーのまち静岡」の認知度	25%	94,205	産業振興課

48	プラモデル化計画推進事業	民間企業のプラモデルデザイン活用支援などの「環境」づくり、市内小学校におけるものづくりキャリア教育やものづくりプラモデル大学などの「人財」づくり、地元企業とのコラボイベントなどの「コンテンツ」づくりの各視点に基づく取組を進めることで、本市ブランドイメージとシビックプライドを確立を図る。	模型の世界首都・静岡を知っており、誇りを持ち、PR したい割合	21%	33,050	産業振興課
49	都市型産業立地促進事業	都市型産業の静岡市へのサテライトオフィス等の進出支援を行い首都圏企業立地を促進する。	企業進出数	7 社	3,210	産業振興課
50	企業立地促進事業補助金	市内への企業の進出及び市内における企業の定着を促進し、以て、地域産業の高度化、活性化及び雇用機会の拡大を図るため、工場等の設置に係る用地取得や設備投資などの費用助成を行う。	企業立地件数	20 件	492,000	産業振興課
51	中心市街地にぎわい創出事業	中心市街地ににぎわいを創出し、もって商業の振興と中心市街地の活性化を推進するため、商店街等が中心市街地活性化区域内において実施する、地域の特色を活かした広域集客イベント事業に対する補助を行う。	補助対象団体へのアンケートにおける、「来街者増加に効果があった」との回答率	100%	3,000	商業労政課
52	チャレンジショップ出店支援事業	地域の魅力ある個店の大型店への出店を後押しすることで、個店の成長を支援するとともに、特色ある中心市街地の実現を図るため、大型商業施設に出店する5市2町の中小企業者に対し、出店に係る経費を助成する。	①補助事業実施件数 ②事業継続している割合	①8 件 ②6 割	7,200	商業労政課

53	清水港にぎわい 創出事業補助金	清水港のにぎわいを創出し、港の 振興と地域経済の活性化を図るた め、清水港振興を目的にイベント を開催する実行委員会に対し、補 助金を交付する。	来場者数	①18,000 人 ②15,000 人	2,220	海洋文化都 市政策課
54	清水港客船誘致 委員会負担金	清水港の賑わいを創出するため、 客船歓迎事業、誘致事業等を実施 する清水港客船誘致委員会に対し、 負担金を交付する。	客船等寄 港隻数	42 隻	79,546	海洋文化都 市政策課
55	「まぐろのまち 静岡」の推進	冷凍マグロ水揚げ日本一を誇る清 水港を県内外に PR することで、 「まぐろのまち静岡」の推進を図 る。	県外にお ける清水 港がまぐ ろ水揚量 日本一で あること の認知度	60%	545	海洋文化都 市政策課
56	清水港・みなと 色彩計画推進事 業	「美しい富士山の自然景観と港湾 景観の調和」を目標とした清水 港・みなと色彩計画を推進するた め、清水港・みなと色彩計画推進 協議会に対し、負担金を交付す る。	清水港全 体の景観 がきれい になった と感じる 人の割合	92.4%	1,056	海洋文化都 市政策課
57	「お茶のまち静 岡市」プロモー ション事業	市内の新茶シーズンのムード醸成 及び販売促進を目的としたイベン トや広告掲出を実施する。市外に おいては、茶業者と連携したプロ モーション・販売会を実施する。 また、海外に向けては、輸出に取 り組む茶業者に対する補助金交付 を行う。	①静岡市 の1世帯 あたりの 緑茶購入 数量 (g) ②本市事 業に係る 「静岡市 のお茶」 の輸出量 (t)	①2,425 ②2.95	9,137	農業政策課

58	しずまえ鮮魚普及拡大事業	「しずまえ」を地域ブランドとして確立し、市の食文化の全国発信と水産業をはじめとする地域活性化を目指す。	しずまえ市民認知度	65%	5,131	水産漁港課
59	オクシズプロモーション事業	都市住民と地域住民の交流を促進し、交流人口及び定住人口の増加を図るため、オクシズ HP・公式 Twitter での情報発信、局間連携によるイベント開催、首都圏等プロモーション活動等を実施する。	オクシズ HP のアクセス数	238,075 件	10,212	中山間地振興課
60	オクシズ温泉誘客推進事業	オクシズの魅力を高めるため、ニーズの把握とターゲットを絞ったプロモーションを実施するための調査を実施する。	ニーズやターゲットの把握	把握完了	3,600	中山間地振興課
61	地域おこし協力隊配置事業	移住イベント、広告出稿等による地域おこし協力隊の応募	制度開始時から現在までの、地域おこし協力隊の任期満了後の定着率	83%	29,378	中山間地振興課
62	企業立地用地開発推進事業	大規模候補地として抽出した竜南地区への企業立地実現に向け、地権者説明会等を実施する。	開発に向けた事務進捗状況	土地利用構想の地権者説明及び立地可能性のある企業の把握	7,487	産業振興課

2 重点的取組

取組1 戦略産業の振興

① 海洋産業

駿河湾に面し、豊かな海洋資源と研究機関、清水港を有する本市の立地を活かし、海洋・水産分野における新事業創出等を推進し、海洋関連産業を本市経済を支える主要産業の1つとして育て上げることを目指します。

目標	プラン策定時	目標値	
		令和8年度	令和12年度
産産・産学マッチング件数	延べ6件	延べ12件	延べ24件
海洋関連の産学共同研究数	延べ14件	延べ16件	延べ32件

<事業計画>

No	事業名	事業の目的・内容等	成果指標		令和5年度 当初予算額 (千円)	所管課
			指標名	目標値 (R5)		
63	(再) 海洋産業 クラスター創造 事業	海洋・水産分野における新事業創出等を推進し、海洋関連産業を本市経済を支える主要産業の1つとして育て上げるため、静岡市海洋産業クラスター協議会を実施主体とした事業化推進事業、情報受発信事業及び人材育成事業を行う。	海洋関連の産学 共同研究数	4件	9,521	産業政策課
64	海洋文化施設整備 事業	5大構想の一つである「海洋文化の拠点づくり」を実現するため、その核施設となる海洋文化施設を整備する。	①設計業務 ②建設業務 ③工事監理業務	①100% ②5% ③5%	3,821,938	海洋文化都 市政策課

② 清水港・ロジスティクス産業

清水港に集積する物流産業を中心として、社会基盤の活用及び内陸拠点の整備・連携により、効率的で強靱なロジスティクス産業の育成を目指します。

目標	プラン策定時	目標値	
		令和8年度	令和12年度
清水港コンテナ取扱 個数	562,610TEU	572,399TEU	586,423TEU
ロジスティクス関連 企業立地件数	延べ11件	延べ8件	延べ16件

<事業計画>

No	事業名	事業の目的・内容等	成果指標		令和5年度 当初予算額 (千円)	所管課
			指標名	目標値 (R5)		
65	ロジスティクス 産業立地促進事 業	中部横断自動車道が全面開通し、 より強化された本市の交通インフ ラ等の企業立地環境をPRし、ま た、地元ロジスティクス関連業者 の課題解決に向けた最新の情報提 供を行うとともに、官民が連携し て誘致活動に取り組むことで企業 立地を促進する。	ロジステ ィクス関 連企業立 地件数	1件	670	産業振興課
66	(再)企業立地 用地開発推進事 業	大規模候補地として抽出した竜南 地区への企業立地実現に向け、地 権者説明会等を実施する。	開発に向 けた事務 進捗状況	土地利用 構想の地 権者説明 及び立地 可能性の ある企業 の把握	7,487	産業振興課
67	中央卸売市場再 整備あり方検討	各種調査業務実施や有識者会議で の意見聴取等を通して、静岡市中 央卸売市場の新たな将来構想を策 定し、今後の整備のあり方を示 す。	中央卸売 市場再整 備検討事 業におけ る各種計 画の策定	将来構想 策定	15,520	中央卸売市 場

68	清水港港湾整備事業費負担金	国及び県が実施する清水港港湾整備に対し、「静岡県建設事業等市町負担金徴収条例」に基づき、港湾所在市負担金を支出する。	清水港港湾整備事業計画額(R2)に対する進捗率	49.2%	623,194	海洋文化都市政策課
69	清水港ポートセールスの推進	清水港の振興及び地域経済の発展を図るため、清水港ポートセールス実行委員会が実施する、国内外における清水港ポートセールスに係る事業活動を支援する。	①航路数 ②コンテナ取扱個数(TEU)	①26 航路 ②542,631 TEU	9,888	海洋文化都市政策課
70	清水港コンテナ航路誘致事業	清水港の輸出入促進を図るため、新規、切替により清水港を利用する荷主に対し、助成金を交付する。	①航路数 ②コンテナ取扱個数(TEU)	①26 航路 ②542,631 TEU	50,000	海洋文化都市政策課
71	清水港利用促進協会補助金	清水港の利用促進を通じて清水港の振興を図るため、清水港利用促進協会に対し、補助金を交付する。	①航路数 ②コンテナ取扱個数(TEU)	①26 航路 ②542,631 TEU	4,698	海洋文化都市政策課

③ 食品・ヘルスケア産業

有力メーカーや研究機関が集積している食品産業を基盤として、医療・介護分野等のヘルスケア産業の育成につなげることを目指します。

目標	プラン策定時	目標値	
		令和8年度	令和12年度
食品・ヘルスケア分野における事業化（商品化）件数	延べ15件	延べ20件	延べ40件

<事業計画>

No	事業名	事業の目的・内容等	成果指標		令和5年度 当初予算額 (千円)	所管課
			指標名	目標値 (R5)		
72	(再)健康・食品産業推進事業	産学連携による機能性食品の開発等を通じ、食品関連産業の振興と集積を図るため、(公財)静岡県産業振興財団に対し、補助金を交付する。	市内企業の商品開発件数	4件	2,000	産業政策課

④ 観光・ブランド産業

まちの賑わい創出や本市の人口活力の向上のため、文化的・歴史的な資源を活用した観光施策を行うとともに、プラモデル・お茶等の本市の特徴的な地域資源を活かして産業の活性化を目指します。

目標	プラン策定時	目標値	
		令和8年度	令和12年度
観光交流客数	15,278,000人	27,788,000人	28,348,000人

<事業計画>

No	事業名	事業の目的・内容等	成果指標		令和5年度 当初予算額 (千円)	所管課
			指標名	目標値 (R5)		
73	MICE誘致の推進	各種会議・大会・展示会・見本市などの開催を本市に誘致することにより、国内外の来訪者による観光消費の拡大を図る。 ①MICEキーパーソン招請事業 MICEの主催者等を本市に招請し、MICE誘致につなげる。 ②全国大会等開催事業補助金 本市で開催される大会に対して、宿泊者数に応じて補助金を交付する。 ③コンベンションシティ推進事業 MICE誘致に取り組む（公財）するが企画観光局に対する負担金	①MICE誘致に係る視察受入・商談件数 ②補助対象となった全国大会等における宿泊人数 ③国際会議誘致件数	①16件 ②30,000人 ③5件	27,780	観光・MICE推進課
74	静岡県中部・志太榛原地域連携DMO	県中部5市2町の枠組で、（公財）するが企画観光局を中心に観光地域づくり事業を実施する。 ①調査分析事業 ②デスティネーションブランディング ③Learn、Tea、Seaをテーマとした観光コンテンツの開発・PR	①Learn事業体験人数 ②Tea事業（茶の間）体験人数 ③Sea事業参画事業者数	①700人 ②540人 ③30店舗	59,800	観光・MICE推進課

75	東海道歴史街道 まち歩き推進事業	東海道に根付く地域資源を活用した本市ならではの街道観光を推進し、地域経済の活性化を図るため、本市が有する2つの峠、6つの宿場町の周遊を促すスタンプラリーや来訪を促す体験商品プログラムを実施する。	①周遊促進 ツール（スタンプラリーはんかち）の販売枚数 ②東海道おんぱくのプログラム数 ③しずおか東海道まちあるきHPのアクセス数	①830 枚 ②48 プログラム ③241,600 アクセス	10,600	観光・MICE 推進課
76	静岡市歴史博物館運営事業	静岡市歴史博物館の運営事業	施設の入館者数	500,000 人	399,723	歴史文化課
77	家康公が愛した まち静岡プロジェクト推進事業	1 徳川みらい学会共催事業（令和5年度予定） ア 6回の講演会 家康公や徳川家家臣の功績を顕彰する徳川家臣団大会や歴史文化のまちを推進し、市民の歴史への興味をさらに後押しするような講演会を年6回実施。 イ 講座の開催 一般市民も参加できる、大人向け歴史講座や子供向けプログラムを開催。 2 全国家康公ネットワーク 静岡県、静岡市、浜松市、岡崎市及び3市商工会議所が連携し、家康公顕彰 400 年祭事業を一過性とせず、家康公ゆかりの地の魅力向上、地域活性化を目的としてプロモーション活動を実施。	講演会の参加者数	600 人/6 回	5,449	歴史文化課

		<p>3「余ハ此處ニ居ル」プロジェクト</p> <p>家康公に関する歴史や地域資源を活かし、家康公ゆかりの「グルメ」や「土産品」等の商品を国内外に情報発信、PR等を実施。</p>				
78	オープンファクトリー推進事業	製造業界の持続的発展を支えるため、民間団体が行うオープンファクトリー事業に対して助成する。	オープンファクトリー参加が自社にプラスとなった事業者の割合	70%	2,000	産業振興課
79	(再)「ホビーのまち静岡」推進事業	「ホビーのまち静岡」として市内外に情報発信することで市のブランド化及び地域経済の活性化を図るため、静岡ホビースクエアの施設維持管理とともにホビー推進協議会静岡が実施するホビーのまち静岡推進事業への補助を行う。	「ホビーのまち静岡」の認知度	25%	94,205	産業振興課
80	(再)プラモデル化計画推進事業	民間企業のプラモデルデザイン活用支援などの「環境」づくり、市内小学校におけるものづくりキャリア教育やものづくりプラモデル大学などの「人財」づくり、地元企業とのコラボイベントなどの「コンテンツ」づくりの各視点に基づく取組を進めることで、本市ブランドイメージとシビックプライドを確立を図る。	模型の世界首都・静岡を知っており、誇りをもち、PRしたい割合	21%	33,050	産業振興課
81	(再)海洋文化施設整備事業	5大構想の一つである「海洋文化の拠点づくり」を実現するため、その核施設となる海洋文化施設を整備する。	<p>①設計業務</p> <p>②建設業務</p> <p>③工事監理業務</p>	<p>①100%</p> <p>②5%</p> <p>③5%</p>	3,821,938	海洋文化都市政策課

82	(再) 清水港客船誘致委員会負担金	清水港の賑わいを創出するため、客船歓迎事業、誘致事業等を実施する清水港客船誘致委員会に対し、負担金を交付する。	客船等寄港隻数	42 隻	79,546	海洋文化都市政策課
83	(再) 「まぐろのまち静岡」の推進	冷凍マグロ水揚げ日本一を誇る清水港を県内外に PR することで、「まぐろのまち静岡」の推進を図る。	県外における清水港がまぐろ水揚量日本一であることの認知度	60%	545	海洋文化都市政策課
84	(再) 「お茶のまち静岡市」プロモーション事業	市内の新茶シーズンのムード醸成及び販売促進を目的としたイベントや広告掲出を実施する。市外においては、茶業者と連携したプロモーション・販売会を実施する。また、海外に向けては、輸出に取り組む茶業者に対する補助金交付を行う。	①静岡市の1世帯あたりの緑茶購入数量(g) ②本市事業に係る「静岡市のお茶」の輸出量(t)	①2,425 ②2.95	9,137	農業政策課
85	(再) しずまえ鮮魚普及拡大事業	「しずまえ」を地域ブランドとして確立し、市の食文化の全国発信と水産業をはじめとする地域活性化を目指す。	しずまえ市民認知度	65%	5,131	水産漁港課
86	農水産物消費拡大促進事業	静岡市の旬な農水産物の消費拡大を図るため、ホームページによる農産物等の紹介、ニュース更新や地産地消イベントの開催を行う。	ホームページ「ZRATTO! しずおか」へのアクセスユーザー数	71,000 件	1,890	農業政策課

⑤ 文化・クリエイティブ産業

クリエイターの育成・集積を通じて、他産業の高付加価値化や新事業創出の促進等を目指します。

目標	プラン策定時	目標値	
		令和8年度	令和12年度
クリエイターと市内事業者とのマッチング件数	延べ30件	延べ40件	延べ80件
クリエイターの静岡地区中心市街地への集積数	延べ15件	延べ20件	延べ40件

<事業計画>

No	事業名	事業の目的・内容等	成果指標		令和5年度 当初予算額 (千円)	所管課
			指標名	目標値 (R5)		
87	「まちは劇場」推進事業 ・まちは劇場コンサート事業 ・まち劇スポット事業	日常的に文化・芸術に触れる機会を創出し、文化・クリエイティブ産業の下支えを行うため、「まち」の様々な空間において、大道芸・ダンス・音楽・アートなど様々なジャンルの文化に触れる機会、アーティストと市民が出会う機会を提供する。	①まちかどコンサート来場者数 ②ライセンス保持者数 ③稼働回数 (延べ)	①4,000人 ②81組 ③460回	10,644	まちは劇場推進課
88	静岡市文化・クリエイティブ産業振興センター運営事業	静岡市文化・クリエイティブ産業振興センターの運営事業 ①クリエイターの集積と育成 ②文化・クリエイティブ産業の振興につながる啓発・啓蒙 ③企業とクリエイターのマッチング推進 ④パフォーミングアーツの支援	①利用者数 ②利用者満足度 ③クリエイターと企業のマッチング件数 ④クリエイターの集積(クリエイターの市内事務所開設数)	①40,000人 ②90% ③6件 ④3者	90,645	産業政策課

89	世界にはばたく クリエイター支 援事業	クリエイターの創作意欲を高め、 クリエイティブ産業の振興を図る ため、海外等展示会出展者に対 し、補助金を交付する。	①補助金利用 者数 ②補助制度を 利用した出展 による商談者 数	①2者 ②3者／回	400	産業政策課
----	---------------------------	---	---	--------------	-----	-------

取組２ 社会課題の解決に向けた横断的取組

① 脱炭素社会の推進

脱炭素先行地域の本市指定を契機として、官民連携による積極的な取組を推進し、経済と環境が両立した持続可能な脱炭素社会の実現を目指します。

目標	プラン策定時	目標値	
		令和８年度	令和１２年度
脱炭素先行地域に関連する企業等の投資累計額	-	5,800 百万円	7,000 百万円
グリーン産業創出件数	3 件	延べ 20 件	延べ 40 件

<事業計画>

No	事業名	事業の目的・内容等	成果指標		令和５年度 当初予算額 (千円)	所管課
			指標名	目標値 (R5)		
90	静岡型水素タウン促進事業	「静岡型水素タウン」の実現に向け、水素エネルギーの利活用拡大に向けた取組を促進する。 ①静岡市水素エネルギー利活用促進協議会の開催 ②る・く・ると連携した子ども向けの普及啓発	①協議会の開催 ②テーブルサイエンスの実施	①２回 ②９回	978	環境創造課
91	グリーン電力地産地消事業	脱炭素社会の実現に向け、太陽光発電設備の P P A（第三者所有）モデルの拡大に取り組むとともに、余剰電力を市内消費するための先導モデルを公民連携により構築する。 ①脱炭素先行推進コンソーシアム事務局の運営助成 ②脱炭素先行地域に余剰電力を供給する市内 PPA モデル事業の助成	太陽光発電設備の導入に伴う二酸化炭素削減量	323t-CO2	25,000	環境創造課

92	中小企業者省エネルギー設備導入事業補助金	事業活動部門に係る二酸化炭素削減の意識醸成を図り、省エネルギー対策を推進するため、市内中小企業者の省エネルギー設備の導入に対する助成を行う。	補助金交付件数	25 件	3,000	環境創造課
93	中小企業者向け省エネアドバイザー派遣事業	事業活動部門に係る二酸化炭素削減の意識醸成を図り、省エネルギー対策を推進するため、市内中小企業者に対し、無償で省エネアドバイザーを派遣する。	アドバイザー派遣件数	25 件	375	環境創造課
94	グリーン産業創出支援事業	経済と環境の好循環につながるグリーン産業を創出するため、市内法人が実施する脱炭素に資する新技術・新商品・新サービスの開発・実証・実現可能性等の事業に対する助成を行う。	補助金交付件数	4 件	12,000	環境創造課
95	グリーン農業推進事業補助金	環境負荷低減を図る農業者を増加させるとともに、そこから生産された農産物を消費者が選択・購入できる環境づくりを推進するため、減化学農薬・減化学肥料・GHG削減に資する資機材の導入費用等に対する支援を行う。	補助件数	8 件	3,000	農業政策課
96	農業先端技術導入支援事業補助金	労働力不足の解消や生産性の向上、環境負荷の低減などを図るため、スマート農業機器など、省力化や環境負荷低減に資する先端技術の導入実証に係る経費に対する支援を行う。	導入支援の件数	1 件	500	農業政策課
97	脱炭素ビジネスプラットフォーム構築事業	脱炭素ビジネスに対する経営層の意識変革や、非財務情報の開示に向けた情報提供及び人材育成のためのセミナーやワークショップを開催する。	①セミナー開催 ②ワークショップ開催	①2回 ②1回	4,000	環境創造課

98	脱炭素先行地域づくり事業	<p>「脱炭素先行地域」実現に向けた整備事業等を支援する。</p> <p>①脱炭素先行地域内に再エネ設備等の導入に対する助成</p> <p>②脱炭素先行地域の取組を効果的に進めるためのソフト事業に対する助成</p>	太陽光発電設備の導入に伴う二酸化炭素削減量	760t- CO_2	406,127	環境創造課
99	戸建住宅における ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）化支援事業	市内に ZEH を普及させることにより市域内の二酸化炭素削減を図るため、市内工務店等が建築した静岡市版 ZEH の購入又は市内工務店等が既存戸建住宅を静岡市版 ZEH に改修する経費に対する助成を行う。	補助金交付件数	75 件	22,500	環境創造課
100	グリーン水素供給設備整備事業	脱炭素社会の実現に向けて、グリーン水素供給設備整備事業に対する助成を行う。	補助金交付件数	1 件	10,000	環境創造課
101	燃料電池バス導入支援事業	水素需要の拡大、市民、事業者の水素エネルギーに関する意識の醸成を図るため、燃料電池バスの導入事業に対する助成を行う。	補助金交付件数	2 件	35,500	環境創造課

② DX・デジタル活用による事業高度化、生産性向上

生産年齢人口が減少し、企業の労働力確保が年々厳しさを増しているなか、DXやデジタル技術を活用した既存事業の高度化や生産性向上に資する事業に取り組む企業を支援し、競争力や成長力の向上を目指します。

目標	プラン策定時	目標値	
		令和8年度	令和12年度
DXに取り組む事業者への伴奏支援件数	10件	延べ18件	延べ38件
DXに取り組む事業者の割合	47.0%	60.0%	70.0%

<事業計画>

No	事業名	事業の目的・内容等	成果指標		令和5年度 当初予算額 (千円)	所管課
			指標名	目標値 (R5)		
102	静岡市デジタル化推進プランの推進	本市の2030年の目指す姿としてプランに定めた「誰もがデジタル化による豊かさを享受できる地域社会の実現」するため、行政内部におけるデジタル化を進める「行政のデジタル化」と地域が抱える課題解決に取り組む「地域のデジタル化」を政策の2本柱、さらに「デジタル人材の確保と育成」を共通の政策として、本市におけるデジタル化を推進する。	静岡市デジタル化推進プランに基づく事業の実施	実施	—	デジタル化推進課
103	スマートシティ推進事業	デジタル化推進プランにおける「地域のデジタル化」を着実に推進するため、デジタル技術を活用したサービスの実証・実装を行うとともに、オープンデータやパーソナルデータ等のデータの地域における利活用の推進を官民連携で行う。	本市スマートシティ関連事業の企画立案数	4件(※市政変革研究会の状況に合わせアウトカム指標を変更予定)	62,604	デジタル化推進課

104	中小企業事業高度化事業助成	競争力の強化や高付加価値化に積極的に取り組む市内中小製造事業者が行う設備投資に対して助成することにより、地域産業の活性化及び高度化を図る。	①機械設備設置件数 ②企業都合による従業員数の減少があった企業0%	①21件 ②0件	40,000	産業振興課
105	(再) 中小企業等 DX 支援事業	コロナを機に大きく変化した経済環境において、市内中小企業等のDXを推進するため、専門家による企業への伴走型支援を行い、成功事例を輩出することで、地域全体へのDX普及を図る。	伴走支援者数	5件	5,000	産業振興課
106	(再) IT 活用による生産性向上支援事業	デジタル活用に向けた相談体制を整備し、ITリテラシーを向上させることで、中小企業等の「生産性向上」を図るため、ワンストップ相談窓口「ITなんでも相談窓口」の構築及び運営を行う。	相談件数	200件	5,600	産業振興課
107	(再) 持続的発展に向けた競争力強化事業補助金	中小製造業者の競争力の強化を図るため、市内中小製造事業者が行う販売促進・販路開拓に係る経費の一部を助成する。	競争力強化事業に取り組んだ企業の件数	20社	12,000	産業振興課
108	(再) グリーン農業推進事業補助金	環境負荷低減を図る農業者を増加させるとともに、そこから生産された農産物を消費者が選択・購入できる環境づくりを推進するため、減化学農薬・減化学肥料・GHG削減に資する資機材の導入費用等に対する支援を行う。	補助件数	8件	3,000	農業政策課

109	(再) 農業先端 技術導入支援事 業補助金	労働力不足の解消や生産性の向 上、環境負荷の低減などを図るた め、スマート農業機器など、省力 化や環境負荷低減に資する先端技 術の導入実証に係る経費に対する 支援を行う。	導入支援 の件数	1 件	500	農業政策課
-----	-----------------------------	--	-------------	-----	-----	-------